

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	地域産品ブランド化事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	産業経済部	課等名	工業課		包含する細々目	1	7	1	5	10	23	1,500
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり											
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議		不要						
		事業期間	17	年度～	年度	関連計画 飯田市工業振興マスタープラン 地域経済活性化プログラム 条例等						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	対象	関連企業、団体(食品・木工・水引ほか) 農業団体	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする
	地場産品製造業者 農業者		180	185		
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	ブランド力の向上と企業間の協力体制を築くことで、地域の発展と安定成長をねらう	付加価値を高めた案件	18目標	5	最終目標	
			18実績	6	19目標	5
			23目標	5	23実績	
		ブランドが進行した生産物数	18目標	3	最終目標	
			18実績	5	19目標	3

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	コンセプトの検討、プロモーション、情報発信 販路拡大 南信州広域連合と連携事業	漬物のブランド化研究会 ・源助かぶ菜カタログハウスへの取り組み、味噌漬け営業ツールの作成 和菓子のブランド化研究会 ・インターネットを活用した総合ポータルサイトの運営 農畜産物のブランド化研究会 ・「市田柿」の地域ブランド商標取得及びプロモーション戦略の検討・実施 ・「南水なし」「牛肉」のプロモーション戦略の検討・実施 ・南信州牛のブランド化 販路開拓支援(国内外)	研究会開催回数	30
		農工・農観・工観等との連携によるブランド化 ・かぶちゃん農園(株)との連携によるブランド化 域産域消によるブランド化 ・地元産小豆の生産と菓子商品化		

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	2,000	1,500
事業費計(A)	2,000	1,500	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	2,000	1,500

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり	経済自立度(%)	現状値	45.4	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	60
	製造品出荷額(億円)		現状値	3700	19実績	
			20実績		21実績	
22実績				23目標	4070	

<p>この事業を開始したきっかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バブル経済崩壊後の長引く景気低迷の中で、地場産品の総体的な販売低迷が続いている。 ・輸入食品の増大や、総体的な食品購入消費量の減少、食生活の変化、産地を無視した価格競争の激化等が要因となっている。 ・こうした状況から脱却して当地域の生産活力を引き上げ、販売拡大を図っていくためには、他と差別化し有利販売していくための地域ブランド化戦略が必要になっている。 	<p>事業を取り巻く状況の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的に地域ブランド化への取り組みが活発化してきている。 ・国も地域資源活用に対する支援策を平成19年度から実施する予定である。 	<p>事業に対する市民や議会の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議会一般質問ではブランド構築を求める意見が頻繁に出されている。
--	---	--

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 結びつく (その理由)</p> <p>価格競争に飲み込まれずに、産地主体の販売戦略を組むためにはブランド化が不可欠であり、地域全体の生産額拡大に結びつく。</p>	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 余地がある (その理由)</p> <p>地元のマーケティング力のある企業と連携することで、製造業者の商品開発への意欲を高めるとともに付加価値の高い商品が生まれてくる。</p>
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)</p> <p>当面は、自社製品のある地場産業及び一部工業を対象とする。場合によっては創業支援という視点からの個人への支援もあり得る。</p>		廃止・休止した場合の影響はありますか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 影響あり (その理由)</p> <p>地域産品の特質が益々希薄となり、販売額及び生産額の縮小に歯止めがかからなくなる。</p>
	意図の見直しの必要性はありますか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要性がない (その理由)</p> <p>地元のマーケティング力の高い企業と連携することが重要である。</p>		他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 統合可能 (類似事業名、理由)</p> <p>県も販路開拓支援に関して一部同様な取り組みを行なっているが、コンセプトや手法が異なる部分もあつての統合はありえない。事業当初から南信州広域連合、農業課と連携して取り組みを行なっているためすでに統合されたようなものである。農産物に対するブランド化がメインであり農業課が主管となることが望ましい。</p>
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 必要ある (その理由)</p> <p>個々の利害が対立しやすいため、地域をあげた連携体制をつくってブランド構築していくためには、市のコーディネーター機能が不可欠である。</p>		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 可能 (その理由)</p> <p>企業研究会等については、企業が自ら参加し、民間主導で取り組むことが本来であり、事業費及び人件費は極力抑えながら事業成果をあげていくことは可能である。</p>
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	<p>(評価) <input type="checkbox"/> 妥当である (受益者とその理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受益者は食に関わる生産・販売事業者 ・研究会は参画事業者の負担金を徴収し、事業者主体で進めており妥当である。

【Plan】改革改善

<p>今後の事業の方向性</p> <p>実施年度 <input type="text"/></p> <p>具 体 化</p> <p><input type="checkbox"/> 終了</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 休止</p> <p><input type="checkbox"/> 目的見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 別事業に統合</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持</p>	<p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p> <p>平成19年度より、コンサルへの依存度を抑え、地元の既存製造業者とマーケティング力の高い新しい企業と連携することで、商品の付加価値を高めていきたい。</p> <hr/> <p>マーケティング力の高い新しい企業と既存製造業を結びつける機会を多数設けていきたい。</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p>
--	---

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	